

山口県医師会

第 21 回理事会 2 月 19 日 午後 5 時 35 分～7 時 48 分

<出席者>

木下会長、三浦・吉本副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）各常任理事、萬・田中（豊）・田村・井上・河村・柴山・城甲・茶川各理事、青柳・山本・武内各監事

協議事項

1 平成 21 年度特定健康診査等の県医師会集合契約について

21 年度の県医師会集合契約の健診項目及び健診単価、健診結果通知について協議、了承。

2 平成 21 年度養護教諭新規採用者研修講座の講師の推薦について

やまぐち総合教育支援センターより養護教諭を対象とした研修講座の講師の推薦依頼があり推薦者 2 名を決定。

3 平成 21 年度事業計画について

各常任理事より事業計画の重点項目について説明。

4 平成 21 年度予算（案）について

事業計画に基づき、予算編成をした。

5 都道府県糖尿病対策推進会議における他団体との連携について

日本糖尿病対策推進会議から、糖尿病腎症についての取り組みのため日本腎臓学会より地域における連携・参加について協力依頼があり、県糖尿病対策推進委員会にて協議することを了承。

6 「振り込め詐欺被害防止」に対する協力について

山口県警察本部生活安全企画課より、振り込め詐欺撲滅に向けた対策として医療機関において注意喚起のチラシ配布の要望があり、承諾することとなった。

7 福祉医療費助成制度の見直しについて

平成 21 年度県予算案において福祉医療費助成制度の見直しが予定されていたが、一部負担金の導入案は一部修正のうえ実施される予定である。また、自動償還払い方式の導入は見送りとなり、従来どおり現物給付方式を継続すること

となった。このことについては、医師会等からの要望が考慮されているため了承することとなった。

報告事項

1 地域医療計画委員会（2月5日）

20年度地域医療連携体制調査の報告及びイメージ図について協議した。（弘山）

2 特定健診・特定保健指導対策プロジェクトチーム（2月5日）

21年度特定健診・特定保健指導の契約進捗状況、特定健診等結果・入力票(案)について検討した。また、その他、契約書11条について覚書の例文を郡市へ提示することとなった。（田中豊）

3 日本医師会母子保健検討委員会（2月5日）

会長諮問の「今後の予防接種のあり方について」について審議した。（濱本）

4 平成20年度第2回山口県長寿医療懇話会

（2月5日）

長寿医療制度の見直し等についての報告及び被保険者証のサイズの見直しについて意見交換を行い、本年8月1日から従来サイズに変更されることとなった。（西村）

5 顧問弁護士・医事案件調査専門委員合同協議会（2月7日）

本年度に発生した事案及び過去発生し係争中の事案について、各弁護士からの経過報告、今後の検討を行った。（城甲）

6 新型インフルエンザ発熱外来設置訓練

（2月7日）

県と県医師会共催で開催の発熱外来想定設置訓練を小学校校庭及び保健室で実施。訓練後、国立感染症研究所森兼主任研究官による「新型インフルエンザ対策について」の講演があった。参加者約300名。（濱本）

7 山口県緩和ケア医師研修会

（2月8日・2月15日）

がん診療に携わるすべての医師を対象に20年度から5年間にわたり開催する

もの。研修会は2日間のカリキュラムに則り実施した。受講修了者42名。(弘山)

8 かかりつけ医認知症対応力向上研修会

(2月8日)

山口地区で開催。受講者21名。(田中義)

9 ビスフォスフォネート治療による顎骨壊死に関する県民公開講座(2月8日)

歯科医師会と医師会主催。県民公開講座として講演2題があった。(杉山)

10 顧問会議(2月12日)

最近の医師会活動の動向等について協議、8名の顧問の先生方に出席いただいた。(杉山)

11 第3回医療情報システム委員会(2月12日)

平成21年末で廃止される山口県医療情報ネットワークシステムの今後について、県より経緯の説明、今後の対応を協議した。また、21年度の事業について協議を行った。(田中義)

12 個別指導「岩国市」(2月12日)

病院1機関について実施され立ち会った。(萬)

13 AED普及促進協議会・郡市救急医療担当理事合同協議会(2月12日)

ドクターヘリ導入検討委員会報告及び救急・災害医療作業部会進捗状況報告、AED講習会開催状況、AEDの設置状況の報告があった。AED普及促進協議会委員の任期が本年3月末で満了のため、各委員に再任依頼し了承された。(弘山)

14 第2回山口県後発医薬品使用促進連絡会議

(2月12日)

後発医薬品製造所の視察結果、県内における使用実態調査結果等について報告及び協議を行った。(西村)

15 山口県母子保健対策協議会(2月12日)

専門委員会(新生児聴覚、不妊相談)の報告。妊婦健康診査臨時特例交付金(仮称)について協力依頼があった。(濱本)

- 16 都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会（2月13日）
看護職員を巡る最近の動向について報告があった。また、厚労省との意見交換及び諸問題に関する協議が行われた。（西村）
- 17 健康やまぐち21推進協議会「がん対策分科会」（2月13日）
山口県のがんの現状及び20年度がん対策の取り組み報告後、意見交換した。（三浦）
- 18 女性医師参画推進部会第4回理事会
（2月14日）
今年度の活動報告並びに来年度の事業計画、新理事の推薦等について協議した。（田村）
- 19 日医医療情報システム協議会
（2月14日～15日）
「患者さんに優しい、より質の高い医療を～より良い医療をめざしてコンピューターを上手に使おう～」をメインテーマに2日間に亘り開催された。担当は岐阜県医師会、参加者数は総数492名。
- 20 第111回生涯研修セミナー（2月15日）
特別講演として山口大学医療環境学谷田教授「危機管理としての医療倫理」、広島大学医学部長河野教授「間質性肺炎の基礎と臨床」の2講演があった。引き続き、勤務医部会総会が行われた。午後はシンポジウム「勤務医を取り巻く環境の改善策は？」が行われた。（杉山）
- 21 勤務医部会総会（2月15日）
沖田部会長より20年度事業報告が行われた。（城甲）
- 22 勤務医部会主催シンポジウム（2月15日）
「勤務医を取り巻く環境の改善策は？」をテーマに木下会長の基調講演後、沖田部会長の司会により、シンポジウムを行った。勤務医が喜んで働ける環境づくりをテーマに3名、勤務医の増加対策をテーマに3名のシンポジストが意見発表を行った。（城甲）
- 23 勤務医部会第5回企画委員会・懇談会

(2月15日)

21年度の事業計画、アフター5の地域における病診連携、勤務医懇談会、市民公開講座、勤務医ニュース等について協議した。また、周南地区の休日・夜間こども急病センターの受診状況の報告が行われた。(城甲)

24 緑の募金運営協議会(2月16日)

20年度の募金事業収支補正予算(案)、21年度の募金推進方法(案)等について審議した。(事務局長)

25 勤務医の医師会入会対策プロジェクトチーム(2月17日)

プロジェクトチームで行った調査、協議の結果をまとめた答申(案)の最終確認を行った。(城甲)

26 第66回国体山口県準備委員会宿泊・衛生専門委員会(2月18日)

21年度主要事業の取組方向の説明、合同配宿実施方針、山口の味提供方針、馬事衛生対策要項、21年度事業計画について審議した。(事務局長)

27 女性医師の勤務復帰対策プロジェクトチーム報告

プロジェクトチームでアンケート調査した結果を基に「仕事も！家庭も！応援宣言集やまぐち」を作成した。県内女子医学生、勤務医等に配布した。(田村)